

## ダズル VRで地域活性化

# 阿波踊り VR動画を世界に発信

スマートフォンゲームの開発・運営を手掛けるダズル（東京都渋谷区）は、新たな切り口で地域の魅力を発信していく試みの一環として、阿波踊りのVR（仮想現実）動画を制作した。



「4K徳島映画祭」でVR体験する参加者—2016年11月、徳島県神山町

徳島県で観光資源をVR動画で紹介するのは初めて。

代表取締役CEOの山田泰央氏が、出身地・徳島県へ帰省するたびに衰退していく商店街を見て感じた「VRで地域活性化ができないか」との思いが今回の動画制作のきっかけになった。

両眼レンズとスピーカーが一体となったヘッドマウントディスプレイを通して、阿波踊りの様子を360度の立体映像で見ることによって、まるで自分が踊りの中心にいるかのような臨場感を体験できる。

制作にあたり、社員が徳島県を訪れて、阿波踊りに4日間密着。特殊な集音マイクを使用して音声を拾い、専用カメラ6台を使って前後左右と上下の6方向から撮影した。動画は昨年11月に開催された「4K徳島映画祭」で紹介され、現在はウェブサイト上でも閲覧できる。

同社は昨年からは、VR領域へ本格参入。同年5月には夢真ホールディングス（東京都千代田区）などから約1億5000万円を調達した。現在はVRプロダクト分析サービス「AccessiVR（アクセシブル）」を軸にVR事業を展開している。